



市立旭川病院 医療連携NEWS

No.19 2019.9.17

8月31日 アピランス（外見）ケア講演会を開催！

がん治療により髪やツメ、肌が変化したことで悩み苦しむ患者さんがいらっしゃいます。このような外見の変化に起因する苦痛を軽減する「アピランスケア」の講演会を8月31日（土）に当院大会議室で開催しました。

講師は、国立がん研究センター中央病院 アピランス支援センター長 野澤桂子先生です。臨床心理士・心理学博士である先生は、がん患者の闘病や社会復帰を心身両面からサポートするためのプログラムを研究されています。

講演会は、第一部を市民・患者・家族向け、休憩を挟んで第二部を医療従事者向けとしましたが、多くの医療従事者の皆様に第一部と第二部の両方にご参加いただきました。ありがとうございます。

先生からは、働くがん患者が増加し患者の意識も変化した現代において、がん治療の継続や推進には、医療従事者にも外見の問題を適切に支援することが求められるようになったとお話があり、アピランスケアの考え方や実践の注意点などについて分かりやすく解説いただきました。また、別室ではウィッグやネイルなどのケア用品の展示により、間近に見て触れて感じていただくことができました。

当院では、6月から「アピランスケア外来」を始めています。次ページに内容を掲載しました。がん治療中の外見変化にお悩みの患者さんがいらっしゃいましたら、お気軽に相談していただくようご助言をお願いいたします。

（開催事務担当 地域医療連携課）



当院は、令和元年6月から「アピアランスケア外来」を始めました。がん治療によって外見が一部変化することがありますが、この変化にお悩みの方の専門外来です。

外見の変化があると、「周りの目が気になる」「人と会うのがおっくうになる」「自信がなくなる」などの気持ちになりやすくなります。アピアランスケア外来では、外見の変化のつらさが軽くなるように医師をはじめ多職種が協力してサポートします。

脱毛や皮膚・爪の変色に関する相談などのほか、帽子・ウィッグ・ネイル・カバーメイクの体験、弾性着衣や下着の試着も可能です。

当院に通院中や受診歴のある患者さんを対象にしていますが、他院で治療中の患者さんや受診歴のない方も相談に応じておりますので、まずはお電話でお問い合わせください。

アピアランスケア外来

アピアランスケアとは外見ケアのことです
がん治療中の外見変化に伴う脱毛や爪の変色
にお悩みの方の看護専門外来です

..... 外来内容

外来時間

毎週月曜～金曜
13:00～16:00(予約制)

ケア内容

- ・ウィッグや爪ケア
- ・乳がん手術後の下着相談

場所

アピアランスケア外来
(外来棟4階 旧理容室)



【お問い合わせ先】
がん相談支援センター
各外来医師、看護師へ
気軽にご相談ください。
0166-24-3181
(内線 8216)

アトリウムでのキルト展と旭川産のお花の展示のご紹介



当院では、広いアトリウムを利用して、院内コンサートやパネル展示など様々な催しを行っています。

上の3枚は、7月上旬に開催した「キルト展」の様子です。作者の小嶋誠子さんはパッチワークキルト歴20年で、主に旭川近郊の自然をテーマに作品を制作されています。大きくて鮮やかな色彩に惹きつけられました。

下の3枚は、8月下旬の旭川青果物生産出荷協議会花卉部会による花の展示です。旭川は道内でも歴史ある洋花の産地で、約30人の生産者が多様な洋花を生産しているそうです。展示期間は短かったのですが、お花たちは患者さんの目を楽しませてくれました。



市立旭川病院

～診療予約の申込みについて～

地域医療連携課では、地域医療機関様からの紹介患者様の診療予約をお受けしております。

1 予約申込書にご記入
いただき、FAXにて
送信ください。

ご依頼の内容を別紙で作成されている場合は、別紙も併せて
送信くださいますようお願いいたします。

2 受付確認票・受診予
約票を FAX にて返
信いたします。

院内調整を行い 15 分程度で返信いたしますが、状況により
時間を要する場合は、その旨電話でご連絡申し上げます。

3 受診予約票と診療情
報提供書を患者様に
お渡しください。

受診予約票を切り離し、当院医師にあてた診療情報提供書と
ともに患者様にお渡しください。受診当日に受付・案内の窓
口職員に提示されますようお願いください。

年 月 日	
予 約 申 込 書	
〒070-8610 旭川市金星町1丁目1番65号 市立旭川病院地域医療連携課 宛 FAX : 0166 (26) 0008 TEL : 0166 (24) 3181 (内線5370)	【 紹介元医療機関 】 住 所 名 称 医師氏名 FAX : () TEL : ()
フリガナ 氏 名 生 年 月 日 住 所 希望診療科 希望受診日時①	性 別 男 ・ 女 年 月 日 (歳) 電 話 () 科 希望医師がある場合 医師 年 月 日 時② 年 月 日 時
傷病名・依頼目的など	
傷病名	
依頼目的	
症状経過・検査結果など	
保険情報《事前に情報登録することで受付時間の短縮を図ります。》	
保険者番号 記号・番号 被保険者氏名 続 柄 本人 ・ 家族	公費負担者番号 公費受給者番号 公費負担者番号 公費受給者番号

■ 予約申込書は、当院ホームページの「地域医療連携」のページからもダウンロードできます。

■ 受付は、月曜日～金曜日（祝日を除く）8：30～17：00です。
17：00以降にいただいたお申込みについては、翌日（休日の場合は休日明け）の対応となりますのでご了承ください。

■ 患者様のプライバシー保護のため、FAX送信の際には誤りのないようご注意くださいようお願いいたします。

市立旭川病院 神経内科のご紹介

当院神経内科は、令和元（2019）年7月に常勤医（片山）が着任しました。

神経内科が扱う病気は幅広く、片頭痛などのcommon diseaseから、脳卒中・認知症・てんかん・髄膜炎・脊髄疾患・末梢神経障害・筋炎など多彩です。また、パーキンソン病・筋萎縮性側索硬化症・脊髄小脳変性症・多発性硬化症・重症筋無力症・筋ジストロフィーなどのいわゆる神経難病の診療も担っています。

神経内科が主に対象としている症状としては、頭痛・しびれ・意識障害・失神・物忘れ・めまい・ふらつき・歩行障害・手足の筋力低下・けいれん・ふるえ・言語の障害などです。このような症状でお困りの患者さんがいらっしゃいましたらどうぞ遠慮なくご相談下さい。当院ではMRI・CT・脳波計・筋電図計・核医学検査装置・超音波検査装置などを用いた精密検査が実施可能です。

地域の患者さんが気軽に相談できる診療科を目指していますので、どうぞ宜しくお願い致します。

診療部長 片山隆行

初診受付時間 午前8時～午前11時

外来担当表

曜日	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
医師	片山	片山	片山	箭原 (非常勤)	片山

(略歴)

平成6（1994）年 旭川医科大学卒業

旭川医科大学病院，旭川医療センター，士別市立病院等に勤務

平成17（2005）年から平成19（2007）年まで英国ロンドン大学に留学

平成22（2010）年より旭川医科大学内科学講座

循環・呼吸・神経病態内科学分野 講師（脳神経内科科長を兼務）

令和元（2019）年7月より現職

(所属学会・資格等)

医学博士

日本神経学会専門医・指導医

日本内科学会認定医・専門医

日本脳卒中学会専門医

日本認知症学会専門医・指導医

日本臨床神経生理学会認定医

日本てんかん学会，日本神経病理学会，日本神経治療学会



発行

〒070-8610 旭川市金星町1丁目1番65号 市立旭川病院 地域医療連携課

TEL: (0166)24-3181(内線5373) FAX: (0166)26-0008 E-mail: renkei@city.asahikawa.hokkaido.jp